

「これからの主なイベント・大会予定」 ※変更になる場合もあります

- 4月 2026 青森国スポ開催記念全国高校選抜剣道錬成大会 (1~2日)
第44回弘前さくら祭り協賛躰道優勝大会 (20日)
第33回青森県空手道選手権大会 (26日)
- 5月 青森県高等学校春季卓球選手権大会 (7~8日)
青森県高等学校春季バスケットボール大会 (10~12日)
第58回春季県下弓道大会 (11日)
青森県高等学校総合体育大会弓道競技 (24~26日)
第72回全日本勤労者弓道選手権大会 (5/30~6/1日)
- 6月 第51回青森県少年空手道大会 (6/7~8日)
全日本ジュニア柔道体重別選手権大会青森県予選 (7日)
青森県(弘前市)地方青少年銃剣道錬成大会 (21~22日)
第14回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会 (22日)
第79回東北高等学校卓球選手権大会 (27~29日)
- 7月 第11回日本拳法講武会館青森大会 (6日)
ニッパ杯全国オープン第17回りんご花まつり弘前ラジボールオープン大会 (12~13日)
青森県(弘前市)地域社会少林寺拳法指導者研修会 (12~13日)
第76回青森県中学校体育大会夏季大会柔道競技 (20~21日)

「令和7年度青森県武道館 武道教室参加者募集！！」

令和7年度の武道教室の参加者を、柔道・空手道・少林寺拳法・なぎなた・弓道の五種目で募集します。新年度の参加申込みは3月から随時受付を行っていますが、弓道は新年度からの受付となります。興味のある方、これからやってみてみたい方は、まずはお問合せ下さい。また、見学や体験をしてから参加することもできます。なお、試合出場や昇級試験を受ける際は、別途連盟登録費用等の諸経費が生じます。各団体への加入は強制ではありませんが、少林寺拳法のみ入門者以外への技術指導ができないため、連盟加入が必須となります。詳細は講師の先生へ相談してください。

教室名	開催日・時間	会場	対象	参加料
空手道教室	月 19:00~21:00 木 19:00~21:00	剣道場	小学生~一般	月額 800 円 ※但し、連盟登録料・昇段試験等は、別途必要です。 ※弓道教室は小学校高学年からの募集になります。
柔道教室	火 18:30~21:00 金 18:30~21:00	柔道場	小学生~一般	
少林寺拳法教室	土 19:00~21:00	柔道場	小学生~一般	
なぎなた教室	金 18:00~21:00	剣道場	小学生~一般	
弓道教室	火 18:30~21:00 金 18:30~21:00	近的弓道場	小学生~一般	

利用状況の確認はホームページからも確認できます
各種申請書等のダウンロードもできるのでご利用ください！

- PCアドレス <https://www.aomorikenbudoukan.com/>
- スマホアドレス <https://www.aomorikenbudoukan.com/sphone/>
- フィーチャーフォンアドレス <https://www.aomorikenbudoukan.com/mobile/>

〒036-8101 青森県弘前市豊田二丁目3番 「青森県武道館」

TEL:0172-26-2200 FAX:0172-26-2206



青森県武道館報



「第14回青森県武道館小・中学生相撲大会」

令和6年11月10日(日)、青森県武道館相撲場で、「第14回青森県武道館小学生・中学生相撲大会」を開催しました。個人戦小学6年生の部の新井田心路選手(田子道場)による選手宣誓の後、県内各地から集まった小・中学生の力士たち66名が、日頃の稽古の成果を存分に発揮しました。また、参加者の応援団の皆様のおかげで、相撲場は熱気に満ち、終始歓声が響いていました。運営に協力いただいた弘前市相撲協会の皆様、弘前実業高校と五所川原農林高校の相撲部員、そして保護者の皆様、ありがとうございました。



「令和6年度青森県武道館武道普及振興事業 弓道教室」

令和6年12月~令和7年2月の間、計20回開催した弓道教室が無事に終了しました。今年も講師の先生方の懇切丁寧な指導で、参加者の皆さんから「思いのほか楽しかった。」という感想を頂きました。また、初心者の方の参加者全員が的的中しました！おめでとうございます！

平成28年度から始まり今年で9回目となる弓道教室ですが、初心者・経験者の参加者は延べ59名で、半数の方が継続して弓道を続けられているようです。武道普及を目的に実施してきたこの教室は、その役割を果たしたといえるでしょう。来年度より通年の武道教室として実施するため、今年度の教室が最後となります。講師の先生方、参加者の皆様、協力いただいた弘前弓道会の皆様、ありがとうございました。

令和7年度は別の武道普及振興事業を実施します。種目等が決まり次第、お知らせいたしますので楽しみにお待ちください。



令和6年度青森県武道館「トップアスリート交流事業柔道教室」

令和6年12月15日(日)、今年で5回目を迎えるALSOK柔道部による青森県武道館「トップアスリート交流事業柔道教室」を、小学生から一般の競技者・指導者170名の参加のもと開催しました。今年には講道館杯準優勝の女子78kg超級の瀨川麻優選手を含む、全国トップレベルの実力を持っている9名の現役選手の合宿時間をお借りして実施しました。男子100kg超級の香川大吾選手からは「子供たちの柔道に対する熱意から、私たちもエネルギーをもらいました。今回指導した参加者の中から日本のトップ選手、世界で活躍する選手へと成長していくことを楽しみにしています。」とのお言葉を、そして、男子81kg級の佐々木健志選手からは、「積極的に声をかけてきて、学ぼうとしている姿勢が嬉しかったです。この柔道教室が少しでもプラスになってくれたら嬉しいです。」とのお言葉を頂きました。

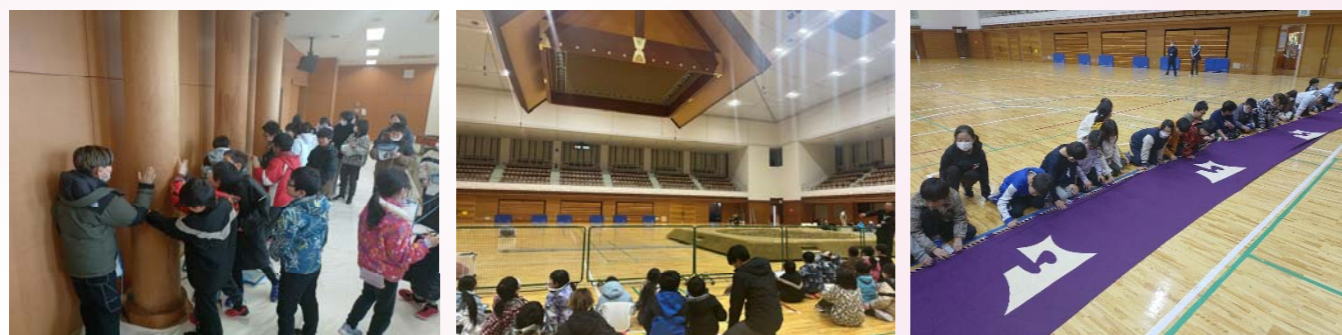
また、青森市出身の小橋秀規監督からは、「今年も地元青森の後輩たちと交流することができて大変有意義な時間となりました。今回の参加者の中から青森県代表、さらには日本代表選手が選ばれることを期待しています。ありがとうございました！」と激励のお言葉を頂きました。ALSOK柔道部の皆様、参加者の皆様、協力いただいた青森県柔道連盟の皆様、ありがとうございました。



熊代コーチ、立川選手、島田選手、瀨川選手、佐々木選手
小橋監督、小嶋選手、香川選手、山口選手、相田選手

「青森県武道館 土俵見学ツアー開催」

令和7年2月3日(月)、普段は見ることのできない主競技場の移動式土俵の見学をメインにした「土俵見学ツアー」を開催し、昨年度に引き続き、弘前市立豊田小学校の4年生54名が参加しました。今回は、相撲場以外の武道施設を見学したいという要望に応え、柔道場、剣道場、近的弓道場を見学コースに追加し、施設と武道を身近に感じてもらう機会を増やしました。近的弓道場では豊田小学校の成田王仁校長先生が実際に弓を引いて見せ、大いに盛り上がりました。柔道場では床下のスプリングに興味津々で、自由に飛び跳ねてスプリングの感触を感じていたようです。相撲場の支度部屋ではテッポウ柱に挑戦して「手が赤くなった！」という感想が寄せられました。主競技場の移動式土俵と吊り下げ式の屋形を見学した際は、屋形に設置する水引幕へ紐を通し、そのまま幕を屋形に設置する体験をしました。初めての体験に目を輝かせていた皆さんの姿がとても印象的だったツアーになりました。



青森県公立武道館協議会

「令和6年度青森県(弘前市)地方青少年相撲錬成大会」

11月16日(土)～17日(日)、令和6年度青森県(弘前市)地方青少年相撲錬成大会を、舩田守先生(八段)・對馬英人先生(六段)のお二人をお招きして開催しました。初めての開催となった相撲錬成大会ですが、参加者は充実した時間を過ごすことができたようでした。最後に佐藤龍翔受講生から「今回の経験を生かして、全国大会で優勝します。」という力強い謝辞をもって、閉会となりました。



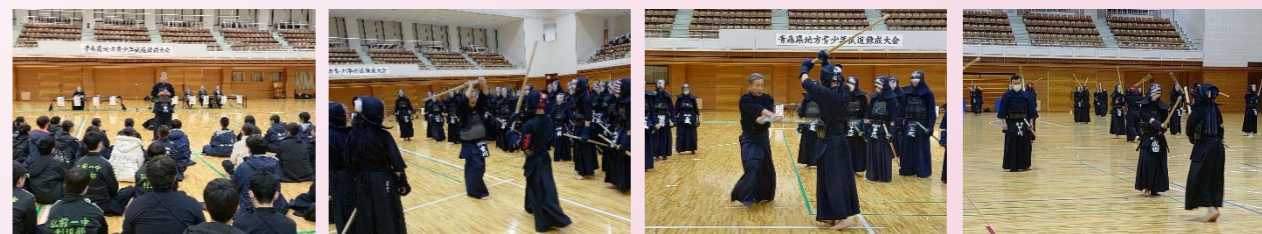
「令和6年度青森県(弘前市)地域社会なぎなた指導者研修会」

11月23日(土)～24日(日)、令和6年度青森県(弘前市)地域社会なぎなた指導者研修会を、吉井美恵子(範士)・渡辺明美先生(教士)のお二人をお招きして開催しました。7年ぶり3回目の指導となった吉井先生の「からだを使ってなぎなたを輝かせる。」という指導に心を打たれた研修生が多かったようです。



令和6年度青森県(弘前市)地方青少年剣道錬成大会」

1月18日(土)～19日(日)、令和6年度青森県(弘前市)地方青少年剣道錬成大会を、古川和男先生(範士八段)・下川祐造先生(教士八段)のお二人をお招きして開催しました。全日本の総監督を務められている古川先生の動きは、参加者の誰よりも特に鋭さが際立っていたように感じました。「打ち終わり一本取ったと慢心するのではなく、不十分かもしれないからもう一本と、謙虚な姿勢で追及することが大切だ。」と仰っていました。



武道館合宿所食事料金の変更について

令和7年3月1日(土)以降の合宿所の食事料金について、合宿所給食業者より主食材の価格高騰のため料金改定の通知がありましたのでお知らせします。ご利用の皆様にはご負担をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。



朝食	674円	→	770円
昼食	当面の間休止(連泊中の弁当対応は可、業者へ直接相談してください)		
夕食	1,155円	→	1,260円